

令和5年度 指定管理者年度評価シート

1 基本情報

施設名称	大阪市立淀川屋内プール
施設所管課・担当	経済戦略局 スポーツ部 スポーツ施設担当
条例上の設置目的	水泳等の場を提供することにより、市民の健康を増進するとともに、水泳等の普及振興に寄与することを目的とする。
業務の概要	地域住民にスポーツ・レクリエーションの場や気軽に健康づくりや体力づくりに利用できる場を提供することにより、スポーツの普及振興を図る。
成果指標	アンケート調査による利用者満足度数値
数値目標	利用者満足度80%以上
指定管理者名	淀川CWAE共同事業体
指定期間	平成31年4月1日～令和6年3月31日
評価対象期間	令和5年4月1日～令和6年3月31日

2 管理運営の成果・実績（屋内プール）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		87.5%
達成率		109.3%

2 管理運営の成果・実績（トレーニング室）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		88.3%
達成率		110.3%

2 管理運営の成果・実績（アイススケート）

成果指標	利用者人数	利用者満足度
数値目標		80%
年度実績		
達成率		

利用状況（屋内プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	81,100	83,315	-2,215
稼働率			

※R5.12/1～12/27プール工事のためプール臨時休館

利用状況（屋外プール）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

利用状況（トレーニング室）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数	45,577	44,042	1,535
稼働率			

利用状況（アイススケート）

	当年度	前年度	前年度比
利用人数			
稼働率			

3 収支状況

収入		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主要要因
業務代行料	実績	69,307,000	69,163,000	0	
	計画	69,307,000	69,163,000		
利用料金収入	実績	41,069,918	40,806,470	-17,928,582	コロナ終息後、前年よりも増加しているがコロナ前までの実績に至っていない
	計画	58,998,500	58,221,900		
その他収入 （自主事業収入）	実績	48,370,366	46,345,302	-14,411,034	スイミング在籍数はコロナ前よりも増加、カルチャーが未回復
	計画	62,781,400	61,262,300		
合計	実績	158,747,284	156,314,772	-32,339,616	
	計画	191,086,900	188,647,200		

支出		当年度	前年度	差異（実績－計画）	主要要因
人件費	実績	64,733,337	65,041,437	2,751,897	社員労務費パッケージ金額増加やパート最低高騰による影響
	計画	61,981,440	60,683,040		
物件費	実績	97,420,294	100,689,817	-12,868,747	水光熱費当初計画より減小
	計画	110,289,041	109,379,740		
その他事業費 （自主事業支出）	実績	9,371,818	9,214,217	-9,444,602	自主事業の売上減少に伴う費用減少および各種経費削減による
	計画	18,816,420	18,584,420		
合計	実績	171,525,449	174,945,471	-19,561,452	
	計画	191,086,901	188,647,200		

令和5年度 指定管理者年度評価シート

4 管理運営状況の評価（1次評価）

（1）成果指標の達成

評価項目	達成率	評価	特記事項
利用者満足度（プール）	109.3%	B	
利用者満足度（トレーニング室）	110.3%	A	

（2）市費の縮減

市費の縮減に係る取組状況	評価	特記事項
①高額修繕の選定は、可能な限り2社以上から見積りを取得し購入先を決定した。 ②弊社全店の購買力を生かした消耗品の発注を行った。 ③消耗品等の購入価格を本社にて一括交渉することにより、コスト削減した物品の購入が可能となった。 ④消耗備品等の在庫管理を徹底して実施する事により無駄を省いた。 ⑤薬品購入の際、常時使用するものは一括購入しコストを削減した。 ⑥光熱費削減の為、空調一括操作を行わず、個別に必要な箇所のみの運転の徹底を行った。 ⑦光熱費削減の為、昼間の照明ONのエリアを限定した。 ⑧スタッフの担当エリアを拡大することで、効率的な人員配置を行い人件費削減に努めた。 ⑨集客率の低いスタジオレッスンに関しては、レッスンの改廃も実施した。	B	

（3）管理運営の履行状況

評価項目	評価	特記事項
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	B	
事業計画の実施状況	B	
施設の有効利用	B	
社会的責任・市の施策との整合性	B	

5 利用者ニーズ・満足度等

①ご意見箱の設置およびご署名のあるケースは直接対応を実施。 ②窓口等での直接のご意見、電話でのご意見について、スタッフ間で情報共有を行い対応策を統一化させた。 ③特殊なご意見や利用者間のトラブルについて、スタッフミーティングにて周知した。 ④施設内清掃についてのご意見について、スタッフにより随時清掃を行うことで迅速に対応。 【トラブル対応】 ・スタジオレッスン受講時の場所取りについてスタッフから注意を受けたことに対してご意見あり。 ⇒丁寧に説明の上、譲り合ってご利用いただくように説明。 【清掃について】 ・シャワールーム、強制シャワーの壁の沈着したカビの汚れ。 ⇒スタッフによる定期的な清掃を実施。専門業者による特別清掃を実施。 ・3F更衣室内のスノコの汚れ。 ⇒スタッフによる定期的な清掃および、随時汚れのある箇所の清掃を実施。 【スタジオプログラムについて】 ・BODYPUMP、BODYCOMBATを増やしてほしい。 ・夜の空きの時間にレッスンを入れてほしい。 ⇒ご利用者のニーズとプログラム全体のバランス鑑みて今後のプログラム編成の参考にさせていただく旨を説明。 【利用マナーについて】 ・スタジオレッスンを受講後、荷物を置いたまま次のレッスンまで荷物を置いたまま場所取りをする。 ⇒ご本人へレッスン終了後はスタジオから荷物と共に退室いただくように説明。
--

6 外部専門家意見

・利用者満足度が、目標値を達成している点が評価できる。利用者の意見に細やかに対応していることがうかがえる。 ・新規事業数について、改善の余地がみられる。利用者のニーズを積極的に取り入れた事業の展開を通して、事業収支を計画額に近づけるよう努められたい。 ・1か月間のプール体館により利用料金収入やその他収入の減少については影響があったものと推測できるが、経営ノウハウを有する民間事業者が公の施設の経営を担いながら、赤字化している現状は適切とはいえない。利用料金収入が計画を下回ったことについて、コロナから回復の遅れとのことであるが、今後の方針・ターゲット設定・手段の選択をよく検討してほしい。 ・地域と連携した取り組みを実施している点は評価できる。今後も引き続き多方面からの関係構築に努めていただきたい。 ・引き続き、経費の削減に努めるとともに、PRの工夫や潜在顧客のニーズを検討するなどして新規顧客獲得への取組をすすめられたい。
--

7 最終評価

評価項目	評価	所見
成果指標の達成	B	
市費の縮減	B	
管理運営の履行状況		
施設の設置目的の達成及びサービスの向上		
施設の管理運営	R	

令和 5 年度 指定管理者年度評価シート

	事業計画の実施状況	C	
	施設の有効利用		
	社会的責任・市の施策との整合性		
総合評価		B	